

- 1 ワイド ジョー クリップ
- 2 オーバー シース
- 3 ハンドル
- 4 スライダ
- 5 オーバー シース グリップ
- 6 ストップ

**Resolution™ Endoscopic Clipping Device**

カタログ番号	有効長 (cm)	適合鉗子口径 (mm)	クリップ開口 (mm)	販売単位
2260	155	2.8	11	1箱 (10本入)
2261	235	2.8	11	1箱 (10本入)

When the going gets tough,  
choose a Resolution™





# Resolution™

Endoscopic Clipping Device

内視鏡下の止血・縫縮に安定性と確実性をもたらした革新的なクリッピング デバイス

## Repositionable

独自の「つかみ直し」\* 機能により、クリップ留置前に止血・縫縮部位を確認できるため、確実なクリッピングが行なえます。

\*「つかみ直し」機能は管腔内の状況および生体的な事由等により制限される場合があります。

## Single-use

あらかじめクリップが装着されたシングルユースタイプ。煩雑なクリップの装填作業を必要としません。

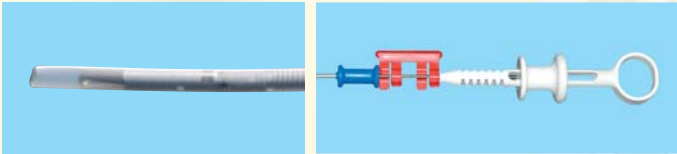
## Wide Jaw Span

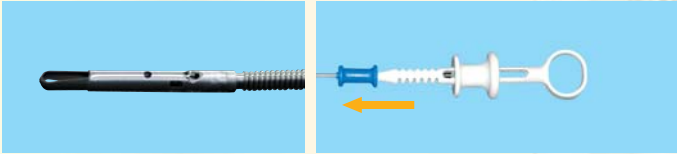
広いジョーの開き（最大11mm）が広範囲の組織をしっかり把持します。また、コントロール性に優れているため、容易にジョーの開き幅を調節できます。

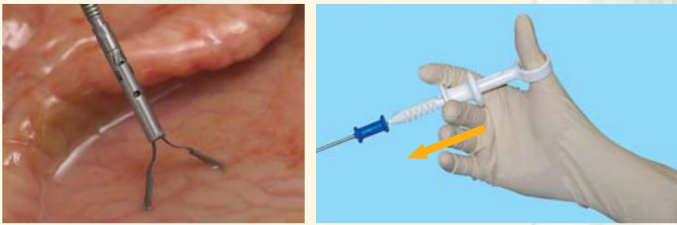
## User-friendly Handle


人間工学に基づいた使い易いハンドル形状。クリップの留置もスライダを絞り込むだけで簡単に行なえます。

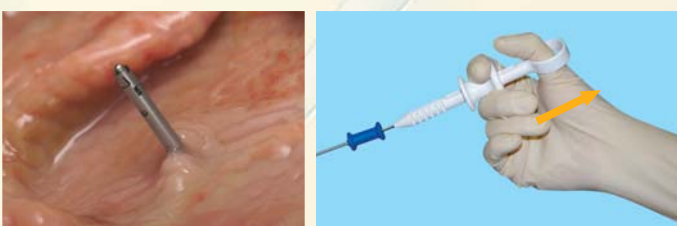
### 【クリップの操作方法】

- 

赤いストッパが付いたまま鉗子口に挿入します。
- 

内視鏡へ挿入後、ストッパを外して青色のオーバーシースグリップを保持し、ハンドル側を押し込んでクリップをシースから露出させます。
- 

スライダを先端側に押すとジョーが開きます。
- 

スライダを手前側に引くと、ジョーが閉じて組織をつかみます。把持する位置を変えたい場合は、再度③のようにスライダを押せば再びジョーが開き、つかみ直しができます。
- 

位置を決めたら、スライダを「パチン」と音がするまで手前に握り締め、クリップを留置します。留置後はスライダをそっと押し、クリップを分離させます。